



Microscale Audit of Pedestrian Streetscapes (MAPS) and Parks グローバル版

トレーニングマニュアルと画像付きガイド
(日本語版)

作成者：Carrie Geremia, Kelli Cain

日本語訳：日本運動疫学会「身体活動環境のオーデイト
ツールの作成と評価」研究班

2016年1月改訂 (日本語訳：2019年7月発行)

目次

I.	IPEN（青年）におけるMAPSとParkのデータ収集の概要(参考)	
II.	トレーニングと認定（参考）	
III.	データ収集のマップ	
IV.	データ入力と管理（参考）	
V.	MAPSのフィールド調査手順	
	a. 参加者の経路の決定	11
	b. 商業施設の経路.....	12
	c. セグメントと交差点の共有.....	12
	d. 通りのサイドを選択するルール.....	12
	e. フィールドでは.....	13
	f. 安全面.....	13
	g. 期待されること.....	13
	h. 地図.....	13
VI.	MAPSの調査プロトコルと画像付きガイド	
1.	経路	
	a. 目的地と土地利用.....	14
	b. 通りの景観と要素.....	23
	c. 美的・社会的要素.....	26
2.	セグメント（区間）	
	a. 歩行者専用道路と歩道.....	28
3.	交差点	
	a. 交差点.....	37
4.	クルドサック	
	a. クルドサック/行き止まり.....	44
VII.	オンラインでのデータ収集.....	46
VIII.	Parksの調査プロトコル.....	48

I. IPEN（青年）におけるMAPSとParkのデータ収集の概要(参考)

参加国は、最低100名のIPEN青年参加者につき、MAPSおよび公園グローバルデータ収集（1つのルート+最寄りの商業ブロック+最寄りの公園）を遂行する。これらの参加者は、（該当する場合）加速度計およびGPSデータ収集を完了した者の中から無作為に選ばれ、また歩行能力と所得の四区分（各区分から25名の参加者）に均等に分割する必要がある。



II. トレーニングと認定（参考）

a. トレーニング

トレーニングはウェブセミナーを通して実施される。ウェブセミナーによるトレーニングの後、国のチームはこのツールを使用して写真や質問を収集し、トレーニングチームへと持ち込む。これらの説明に続いて、各国は資格認定を行う。

b. 認定

各国は認定に用いる最低0.25マイル(約400 m)の長さの5つの経路を選定する。これらの経路は、少なくとも2つの商業施設を含む様々な環境を示すように選択される必要がある。各評価者は、各経路の同じ要素および（全経路中の1つのセクション、1つのセグメントおよび1つの交差点）、最低2つの行き止まりを評価する。合計で5つの経路調査、5つのセグメント調査、5つの交差点調査、2つの行き止まり調査があり、それぞれ、チームのすべての評価者によって評価される。独立した評価者として認定されるためには、各セクションで95%項目が一致することが求められる。データ管理者はプロセスを文書化し、相違する項目と評価者の一致項目をIPENコーディネーティングセンターへ報告する責務がある。95%の一致が得られない場合は、2回目（必要であれば3回目）の認証経路を完了する必要がある。

c. 管理

評価者は任意の質問を含むフィールド写真をデータ管理者に送信し、管理者は毎週の評価者ミーティングのために写真を保管し、フィードバックを提供する。このミーティングでは、すべての決定は評価者チームによって審査される。

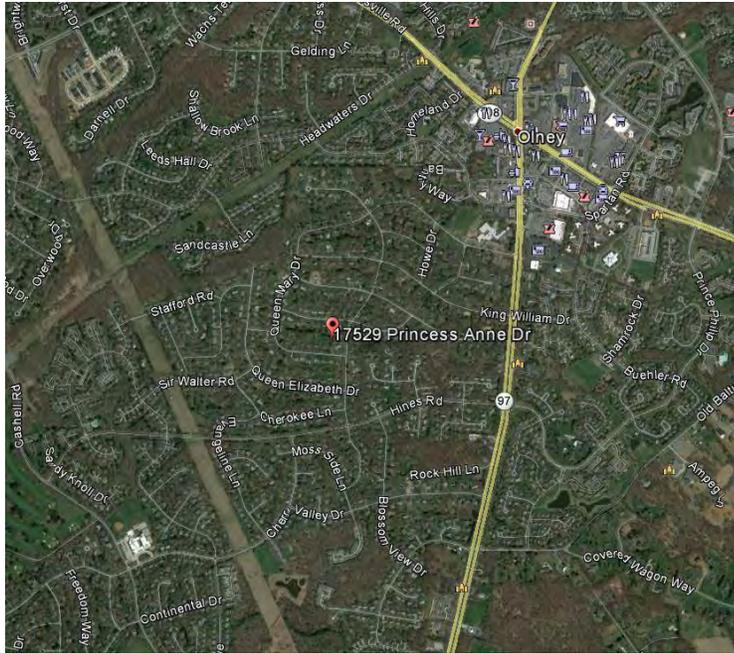
III. データ収集のマップ

各国は、Google Earthを使用して、参加者の家から目的の商業施設に向かって描かれたMAPS経路を作成する。

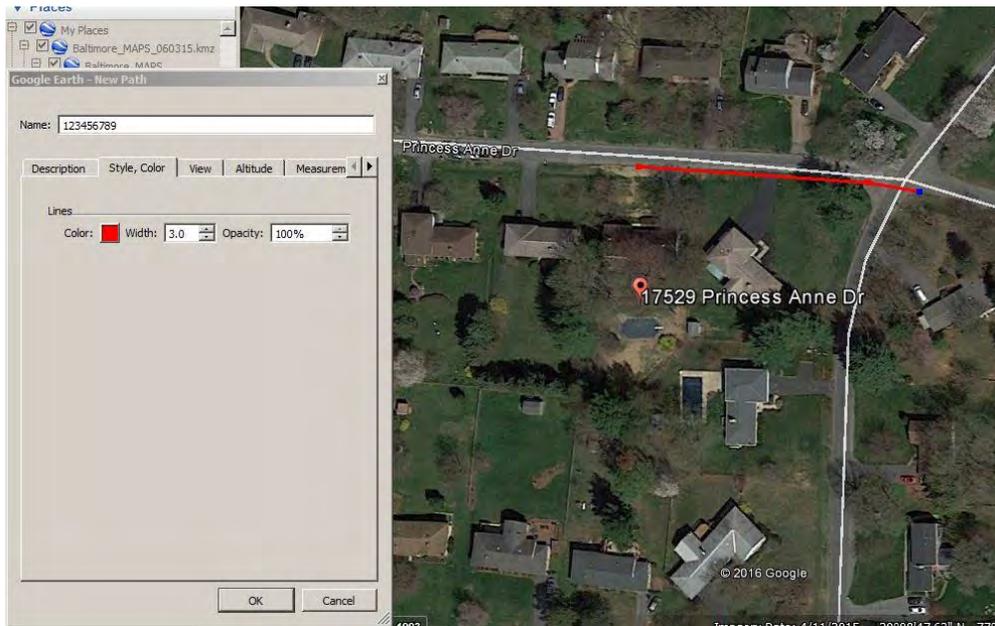
- レイヤーでは、「場所」を選択する。すべての政府系または社会的サービス（例：消防署、病院、学校）のオプションをチェックから外す。「公園/レクリエーションエリア」を選択する。
- 検索バーに参加者の住所を入力し、住所を中央に配置する。
- まず、周辺の地域を調べて街路ネットワークを決定する。対象者が主要道路に行くために通る必要のある道路を選択する。例えば、参加者が行き止まりの通りや郊外の不規則に道路が広がる地区に住んでいる場合、居住区を出るためには1つの道しかないかもしれない。下記の例を参照のこと。



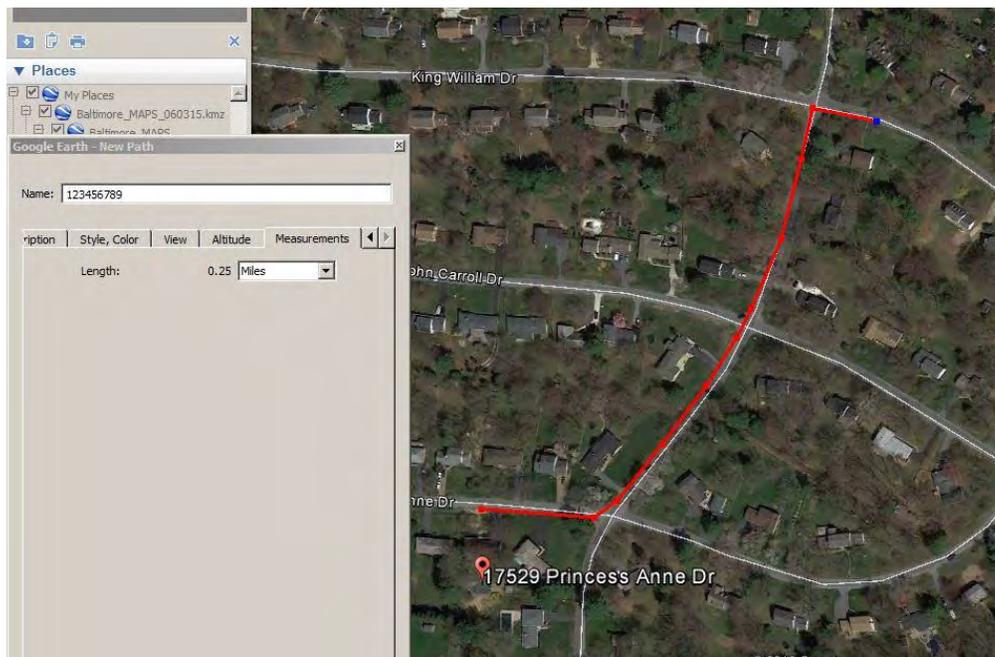
- 参加者にとって複数の経路がある場合は、約10,000フィート(約3km)以上にズームアウトし、最も近い商業施設がどこにあるかを判断し、参加者の住所を画面の中央に保つ。この距離から、複数の「場所」アイコンがGoogle Earthに表示されるエリアとして商業施設は確認できる。以下の例では、商業施設が画面の北東の角にある。



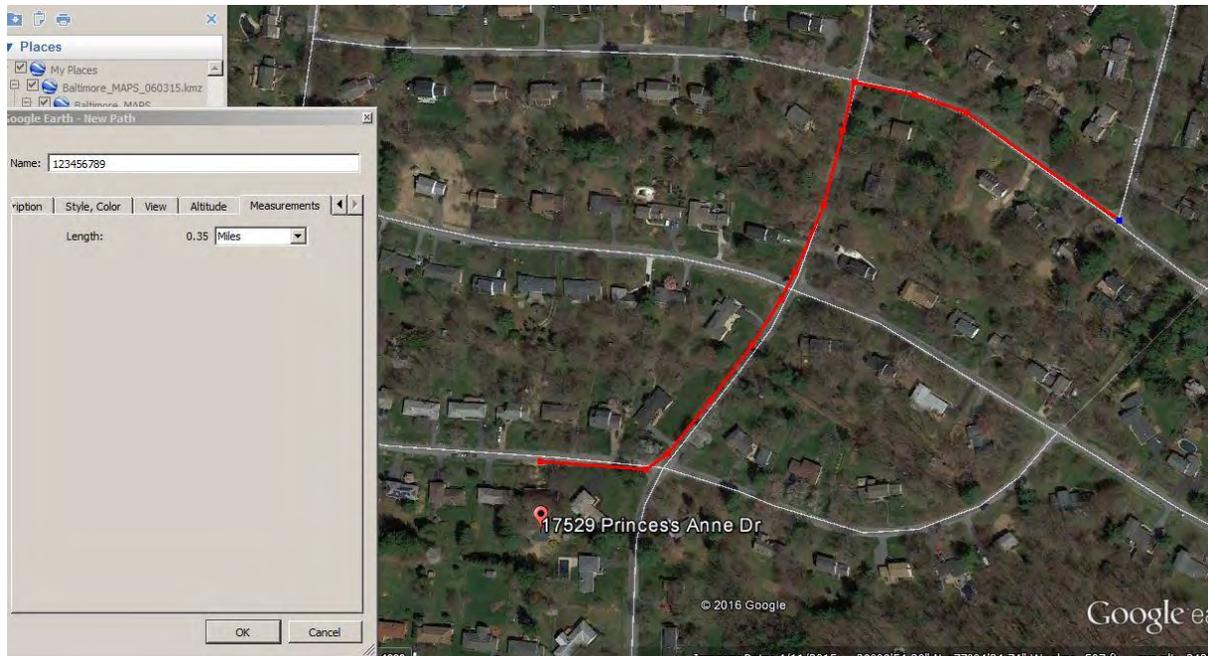
- 商業施設が確認できた後、経路の道を作成する。最初に出発地点の住所を入力する。経路の描画が終了したら保存し、各ルートにIDを付ける。参加者のMAPS経路を描くことができる。参加者の自宅を拡大し、ツールバー上にある定規アイコンを選択し、「Route」というラベルのついたタブを選択する。参加者のID番号（この例では123456789）を用いて経路に名前を付ける。保存後、「スタイル/色」タブを選択し、赤、太さ3.0を使用する。共有セグメントや交差点を含む経路が多数存在する場合は、青や黄色のような対照的な色で行う。これは最大限見やすくし、またGoogleの道路や地点の線と区別することを目的としている。経路は対象者の家の外から直接始めることとする。



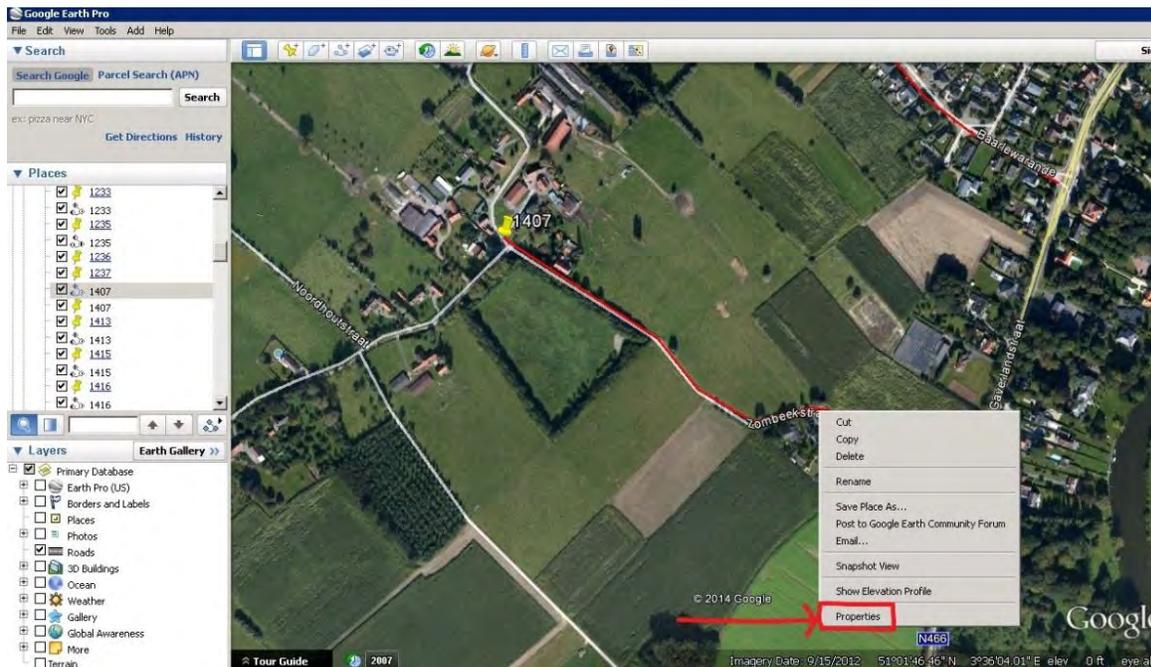
- 経路のウィンドウにある「計測」タブに移動する。経路を描画する際には、ドロップボックスで「m」を選択し距離を記録する。0.25マイル(約400 m)に達したら、次の交差点へと進む。以下の例にみられるように、印のついた0.25マイル(約400 m)は中間セグメントに達しているため、線を次の交差点まで延長する必要がある。



- したがって、ほとんどの場合で経路は0.25マイル(約400 m)よりも長くなるが、0.45マイル(約720 m)以内である必要がある。このような理由から、経路は中間セグメントで終了する必要がある場合があり得る。下記の例のように、経路は評価者とのやりとりが容易な場所で終了する必要がある。この場合、交差点の反対側で終点に到達する。

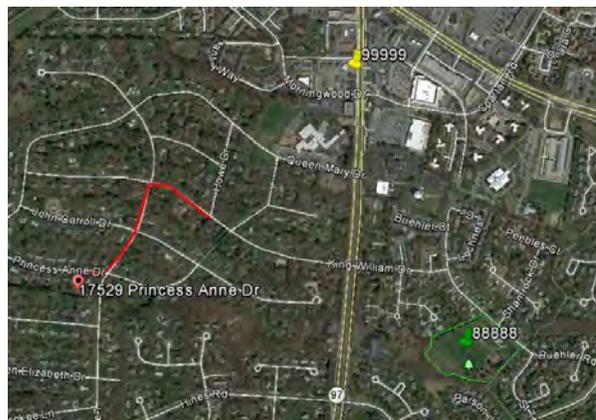


- 経路を描画した後、経路を右クリックし、〔プロパティ〕を選択すると変更が可能となる。



事前に特定された目的の商業地を拡大し、〔目印を追加〕を選択する。目印となる商業ブロックの上に目印を置き、ID番号（この例では99999）を割り当てる。目的の商業施設は複数の対象者によって共有される可能性があるため、これは対象者のIDとは異なるものである必要がある。

参加者の自宅の最寄りの公園を特定するため、ズームアウトする。これらは以前に選択された公園アイコンで示され、典型的には公園の周りは緑色で輪郭が地図上に示される。参加者の近くに複数の公園がある場合は、定規ツールを使用して、経路距離を用いて最寄りの公園を判別する。最寄りの公園が特定できたら、「参加者を追加」を選択する。評価する公園の上に目印を付けておき、ID番号（この例では88888）を割り当てる。これは対象者IDや商業用施設IDとは異なる必要がある。



参加者のMAPS経路、商業施設、公園の目印が作成されたら、各国はGoogle Earthで作成した.kmzファイルを保存する。経路はデータ収集のために評価者に伝達することができる。

IV. データ入力と管理（参考）

a. データ入力

データは評価者が直接経路を歩くか、あるいはGoogle Earth（Google ストリートビュー）を用いてオンラインで収集することができる。どちらの方法であっても、データはMAPS Webアプリケーションあるいは紙媒体で収集することができる。紙媒体からデータを入力する国には、Microsoft Accessデータベースが提供される。紙上の経路は二重入力し、矛盾がないかチェックされる。20件分のMAPS経路の入力情報が99%の一致率を示した場合、それ以上の二重入力は不要となる。

MAPSウェブアプリケーション

- MAPSアプリは、MAPSデータを収集するウェブベースのアプリケーションである。このアプリはタブレット（ipad、Windows、Androidタブレットなど）を用いて現場で使用することも、またGoogle Earth経由でデータを収集することもできる。各国は、IPENコーディネーティングセンターからすべての評価者名を送付することによってアプリにアクセスすることができる。翻訳版が必要な場合、各国は、データ収集実施の少なくとも2週間前に、MAPS Globalツールの翻訳版をコーディネーティングセンターに送付する必要がある。
- MAPSアプリにアクセスするには、<http://alr-maps.com/>へアクセスすること。提供されたユーザー名とパスワードを使用してサインインする。

Please sign in

Username

Password

[↩ Sign In](#)

- [ルートを追加]をクリックして新しい経路を作成する。経路ID番号（MAPS経路の参加者ID,商用ブロックのID）を入力する。調査タイプの下で、「MAPS Global」を選択し、「作成し開始する」をクリックする。データ管理者は、評価者が評価を行う経路を事前に設定することもできる。この場合、経路の開始地点の住所と終了地点の住所を評価者の二重チェック用として入力することができる。それぞれの経路の後に「作成して戻る」をクリックすると、複数の経路を追加することができる。

Route Setup - setup initial route information

Route #

Survey Type

Starting Address

Optional

Ending Address

Optional

[← Create and Back](#) [✓ Create and Start](#) [✗ Cancel](#)

- すべての経路には1つの経路セクションと1つのセグメントセクションが含まれる。評価者が質問を完了すると、画面の上部に表示されるように、各経路の進捗状況をリアルタイムでパーセント表示で追跡することができる。必要に応じて、評価者は、ツールの下部にあるボタンをクリックすることで経路に追加のセグメント、交差点およびクルドサックを追加することができる。

[+ Add Segment](#) [+ Add Crossing](#) [+ Add Culdesac](#)

- 経路が完成すると、評価者はダッシュボードへ戻ることができる。経路を離れる（またはGoogle Earthを終了する）前に、評価者は経路が100%完成していることを確認する必要がある。インターネットに接続すると、評価者はその経路を同期させることができ、IPENコーディネーティングセンターに保存することができる。



- 各国のデータ管理者には、管理者とIPENコーディネーティングセンターとの間で合意された任意の間隔で自国のデータを受信する。

b. データの管理

各課題ごとに、各国のデータ管理者は以下のことをチェックする。

- ツール全体の経路ID番号（参加者番号）、および参加者住所が課題と一致すること。
- すべての質問に「上記は何もない」または「歩道がない」などのオプションを含む回答がないかを慎重に確認する。すべての問題点あるいは無回答の質問がある場合は、できるだけ早く評価者が検討する必要がある。
- 各ページの見出しは、完全、正確にかつ判読可能な形で記入されている。これらには、日付、監査人ID、終了時刻、種別、すべての通りの名前、および方角（東、西、南、北）が含まれること。
- 評価者によって示されたすべてのコメントと質問が対処されていること。

V. MAPSのフィールド調査手順

a. 参加の経路の決定

参加者経路は、参加者の家から最寄りの所定の目的地に向かう最低0.25マイル（400m）の経路で、長さは0.45マイル（約720m）以内とする。参加者の家の最寄りにある通りから始まる。アパートやマンションなどの集合住宅の場合、大通りに面した入口から評価を始める。敷地のメインエントランスを特定する必要がない限り、参加者のアパート/マンションの所在を確認するために敷地内に入る必要はない。経路ごとに少なくとも1つの経路レベル調査と1つのセグメントが完了する。セグメント数と交差点の数は経路ごとに異なる。

ほとんどの場合、参加者経路は参加者の家のセグメントから始まる。
例外；通りの参加者側に歩道がないが、通りの反対側に歩道がある場合、経路は交差点から始まる。評価者は終了地点までのツールのクルドサック、セグメントおよび交差点の調査を完成させ、そのうえで参加者の家に戻りツールの経路セクションの調査を行うことが推奨される。

セグメント

各経路は1つまたは複数のセグメントで構成されている。**セグメント**は、2つの交差点の間の道路または交差点のセクションである。あるいは交差点がないにも関わらず、道路の名前が変更された場合、新しいセグメントが開始される。

交差点

横断歩道の有無に関わらず、評価者が**交差点**を通過しなければならない場合に発生する。交差点は2つのセグメントの間に位置する。しかし、セグメントに沿った道路は交差点とはみなされない。経路によっては交差点がない場合もある（例：郊外の長い道路など）。

クルドサック

クルドサックや行き止まりは、参加者の家の400フィート(120m)以内でなければならない。通常、参加者の通りの行き止まり部分である。

b. 商業施設の経路

商業施設の経路は、予め定められた商業施設の前にある道路または通りからなる。商業施設内の1つの場所の住所が評価者に伝えられる。評価者はその後、指定された場所へ移動し、最寄りの通りあるいは道路の評価を始める（商業施設のメインエントランスとしても機能する場合）。

- 入口が見当たらない場合、評価者は入口を含む通りまたは道を識別する。
- 1つ以上の入口がある場合、評価者は最も大きなもの（正面入り口）を選択する。
- はっきりとしたものがない場合、評価者は識別された場所に最も近いものを選択する。

各施設について、入口を含む識別された通り/道路の経路調査が完了する。この経路は、セグメントの両端に1つのセグメントと2つの交差点があり、直線で結んで完成となる。

c. セグメントと交差点の共有

セグメントおよび交差点は、複数の参加者経路によって共有されても良い（例：1ブロック離れた近所同士の人が経路を共有する場合）。同一のセグメントや交差点の複数評価を避けるために、評価者は空白のツール（すなわち通り、種別、およびサイド）の見出し情報を記入することができる。残りのページは空白のまま残し、仮の空白スペースとして用いることができる。これは完全な一致のために行うべきである。したがって、評価者は道路の同じ側のセグメントと同じ方向に交差する交差点を評価していることを確認する必要がある。経路セクションは決して共有されることはない。

d. 通りのサイドを選択するルール

1. 参加者の起点と同じ側でデータ収集を開始する。
2. 歩道のない歩行経路に遭遇した場合、歩道がある場合のみ通りの反対側に移動する。セグメントを開始する前に、歩道が不連続であり、通りの反対側に歩道があると分かる場合、通りの横断を完了し、反対側の通りのセグメントを開始する。
3. 経路の途中で動かさない、または一時的な障害物がある場合、経路から外れ、道路の反対側に行く。
4. 1つの経路で2回以上通りの反対側に横断しないこと。

e. フィールドでは

道路上での評価の場合:

- プロトコルと手順書の入ったバインダー
- 参加者の住所と描画された経路が記載された経路図
- 参加者経路フォルダ（ペーパーツール用）
- 観察調査用紙の余分なコピーおよびペン（ペーパーツール用）
- タブレット型コンピューター（例：iPad、AndroidまたはWindowsベースのタブレット）（アプリツール用）
- GPS、トマスガイド/エリアマップ、または道順
- カメラつき携帯電話
- 快適な服と靴、日光/雨からの保護具、帽子、傘および基本的な応急処置道具

オンライン評価の場合:

- プロトコルと手順書
- 参加者の住所と描画された経路が記載された経路図
- Google Earthがインストールされたコンピューター：左右に並べて表示するスクリーンが推奨される。1つはデータ収集用、もう1つはデータ収集中にウェブベースのアプリケーションにデータ入力するためのものである。

f. 評価者の安全

- 調査を開始する前に天候を確認し、それに応じて準備する。
- 調査は日中の明るい時間帯に実施する。
- 評価者がいかなる脅威や危険を感じた場合、速やかにその地区を離れ、警察に連絡する。

g. 期待されること

- 評価者は出発した経路のすべてを遂行する必要があるため、シフトの終了前に残り時間に注意する必要がある。参加者経路を完了するのに十分な時間がない場合は、評価を開始しないこと。
- 完了後、経路を離れる前に、評価者はツールを徹底的に見なおして、場所を離れる前にフィールドを必ず記入すること。
- 評価者が場所を見つけられない、道に迷う、終了地点で質問があるなどの場合、データ管理者に電話すること。
- 各シフト後には評価者はデータ管理者と会い、完了したツールについて確認すること。
- グループとして挙げた1週間の問題や質問を話し合うために、週1回の会議は必須とする。おさらいとして、前の週からの議事録を読み返して議論し、その後各議題について議論が行われる。会議終了後、問題点はIPENコーディネーティングセンターに送付され、包括的意志決定書によって追加される。

VI. MAPSの調査プロトコルと画像付きガイド

MAPS GlobalはオリジナルのMAPSの簡略版ツールであり、MAPSの完全版ツールであるALPHA（身体活動とフィットネスの評価方法、ヨーロッパ）、EAST-HK（アジアの環境スキャンツール、香港）、Bikeability Toolkit（オーストラリア）、SPACES（Systematic Pedestrian and Cycling Environmental Scan, オーストラリア）、REAT（Residential Environment Assessment Tool、イギリス）、FASTVIEW（40カ所のストリートビュー調査ツール）およびSPEEDY（Sport, Physical activity and Eating behavior: Environmental Determinants in Young people、国際評価）の影響を受けた評価である。MAPSについての詳細は<https://www.drjimallis.com/maps>で見つけることができる。

Kelli L. Cain, Rachel A. Millstein, James F. Sallis, Terry L. Conway, Kavita A. Gavand, Lawrence D. Frank, Brian E. Saelens, Carrie M. Geremia, James Chapman, Marc A. Adams, Karen Glanz, Abby C. King, Contribution of Streetscape Audits to Explanation of Physical Activity in Four Age Groups Based on the Microscale Audit of Pedestrian Streetscapes (MAPS), *Social Science & Medicine*, 2014, 116, 82-92.

Millstein, R.A., Cain, K.L., Sallis, J.F., Conway, T.L., Geremia, C., Frank, L.D., Chapman, J., Van Dyck, D., Dipzinski, L.R., Kerr, J., Glanz, K., Saelens, B.E. (2013) Development, scoring and reliability of the Microscale Audit of Pedestrian Streetscapes (MAPS). *BMC Public Health*,13:403.

レベル1: 経路

1. 経路

MAPSツールの経路部分を調査する際には、歩行経路の道路の両側を評価する。

- 例外: 街並み
 - 1-2) バス停：バス停が通りの両側にあり、停留所が同じ正確な経路を示している場合は、バス停は1つのみカウントされる。
 - 6) 自動車用道路：歩行経路上の歩行者が横断する車道のみをカウントする。
- 交差点の対角線上にあるものは（経路セクションとして）カウントしない。

ツールの経路部分には、目的地と土地利用、街並み、景観と社会性という3つのセクションがある。ほとんどの場合、これらを順番に評価する必要はない。これらに出会った際に集計し、メモをとり、各項目を採点することになるはずである。

A. 目的地と土地利用

*目的地および土地利用セクションでは、必ず通りの両側を評価すること

1. データ収集の方法

どのように調査の情報を収集しましたか？

- 歩行
- 自動車
- 歩行と自動車両方
- オンライン（ストリートビュー）

評価者は、出来る限り自動車での評価を避けること

2. 住居としての利用

住居はどのようなタイプですか？（当てはまるもの全てにチェック）

- 一戸建て
- 複合住宅（二世帯住宅やテラスハウス、長屋など）
- アパートやマンション
- 1階が店舗のマンション
- 上記は何もない

a. 一戸建て: 単一の世帯だけを収容するように設計された構造



b. 複合住宅: 2つ以上の世帯のために建てられたもの（二世帯住宅やテラスハウス、長屋など）。1世帯の家に居住する既知の複数の家族のためにも使われる。

長屋：連続した家の群であり、多くの場合類似したあるいは同じデザインであり、同じ壁によって横に連なっている。



複合住宅



長屋

テラスハウス：通常テラスハウスは、住人ごとに異なる玄関と住所を有している。



テラスハウス



テラスハウス

c. アパートやマンション: 住居として設計された部屋、一般的には2世帯以上の世帯が占める建物内にある。通常1つのメインエントランスがあり、住所にはアパートやマンションの番号がついている。



アパート



マンション

d. 一階が店舗のマンション：通りの商業的な小売店の上にあるマンション。

3. 非住居としての利用

土地の用途と要素は、歩いた経路に沿って存在する場合にのみカウントする必要がある。経路から見ることもできて、土地の用途と要素を数えてはならない。

土地の用途は2つ以上の種類がある場合がある（つまり、スターバックスのコーヒーショップが入った食料品店など）。2つの会社名が看板に示されている場合、2つの種類を選択する。一般的な看板が表示されている場合（つまり、「惣菜屋」と看板で表示されている食料品店）は、主要な用途を選択し、二重でカウントしてはならない。

以下の施設はいくつありますか？

注意

- あなたの経路沿いに入口のある施設のみを数えること。

食に関連した施設

a.ファーストフードレストラン
(ハンバーガー、ピザ、そば、うどん、牛丼などのチェーン店)

0 1 2 3 4 5以上



b. レストランや居酒屋などの飲食店

0 1 2 3 4 5以上



c. 食料品店、スーパーマーケット

0 1 2 3 4 5以上



d. コンビニエンスストア

0 1 2 3 4 5以上



e. カフェ、喫茶店

0 1 2 3 4 5以上



f. パン屋

0 1 2 3 4 5以上



g. バーやクラブ

0 1 2 3 4 5以上



h. 酒屋

0 1 2 3 4 5以上



酒類あるいはアルコール類の名前が入っていればカウントに入れて良い。

i. 銀行・信用金庫・ATM

0 1 2 3 4 5以上



j. ドラッグストア・薬局

0 1 2 3 4 5以上



k. 健康関連の専門施設（整体、クリニック、民間医療施設など）

0 1 2 3 4 5以上



l. 娯楽施設（映画館、ゲームセンターなど）

0 1 2 3 4 5以上



m. その他のサービス業

(美容室、弁護士・会計事務所、クリーニング店、不動産業者、宅配業、郵便局など)

0 1 2 3 4 5以上



他の例

- 宅配業
- 日焼けサロン
- 自動車学校

n. その他の店舗（本屋、衣料品店、ホームセンターなど）

0 1 2 3 4 5以上



o. 礼拝所（寺院、神社、教会、モスクなど）

0 1 2 3 4 5以上



p. 学校（例：保育園、チャーチスクール、名前に学校がつくところすべて）

0 1 2 3 4 5以上



q. 民間の室内レクリエーション施設（フィットネスジム、ダンスクラブなど）

0 1 2 3 4 5以上



r. 公共の室内レクリエーション施設（公民館など）

0 1 2 3 4 5以上



s. 民間の屋外レクリエーション施設（ゴルフコースなど）

0 1 2 3 4 5以上



民間の屋内および屋外施設
屋内外の両方の特徴を備えているスポーツ
クラブは、両者にカウントされる。

t. 公共の屋外レクリエーション施設（プールなど）

0 1 2 3 4 5以上



u. 公園

0 1 2 3 4 5以上



v. 遊歩道

0 1 2 3 4 5以上



w. 歩行者専用道路や区域

0 1 2 3 4 5以上



x. 自転車店

0 1 2 3 4 5以上



4. 店舗

あるもの全てにチェック

- ショッピングモールやアーケード
- ショッピングセンター
- 青空市場
- 上記は何もない

B. 街並み

*街並みのクッションでは、必ず通りの両側を評価すること

公共交通の駅や停留所

1. 公共交通の停留所などの数 (なければ0を記入し、3に進む)

- 通りの両サイドに2つの停留所がある場合は1つの停留所とみなす。
- 2つの停留所を組み合わせる。例えば、1つに時刻表があり、もう一方に屋根がついている場所では、両方にマークをつける。

2. 最初に確認できる駅や停留所で利用可能なものは何ですか？

(当てはまるもの全てにチェック。バス運転手から認識できるバスの乗車待ち用のベンチの数のみ数える)

- バス
- バス高速輸送システム(BRT)
- 電車・列車
- 地下鉄
- 路面電車
- ベンチ
- 屋根付き待合所
- 時刻表/時計



ベンチ



屋根付き待合所



時刻表

バス高速輸送システム(BRT)：「Bus Rapid Transit」(バス高速輸送システム)の略。連節バス、PTPS(公共車両優先システム)、バス専用道、バスレーン等を組み合わせることで、速達性・定時性の確保や輸送能力の増大が可能となる高次の機能を備えたバスシステム。

3. この経路上で他にどのような交通手段がありますか？ (当てはまるもの全てにチェック)

- 三輪タクシーや自転車タクシー
- カーシェア
- タクシー
- 民間バス
- レンタサイクル

4. 通りの特徴

他にどんな通りの特徴がありますか？（各項目の数を記す）該当するものをすべてチェック

- 交通静穏化（スピードが出すぎないようにするための設備：減速標識、環状交差点、減速用段差など） _____
- 切り下げ縁石 _____（区画全体で1とする）
- 上記は何もない

速度制限：車速を低下させ、運転者や歩行者の安全性を向上させるためのインフラをさす（例：交通標識、ロータリー、減速用段差、拡張縁石）。設計された方法は運転者が減速することを余儀なくさせたり、交通を完全に排除・転用したりするよう働きかける。

- 各速度制限機器を別個にカウントすること
例：減速用段差およびその標識がある場合、2つとカウントする
- 運転者に警告するための標識がついた道路の起伏はカウントする
- 運転者に警告するための標識がない道路の起伏はカウントしない
- ガードレールは速度制限機器としてカウントしない



減速用段差



環状交差点

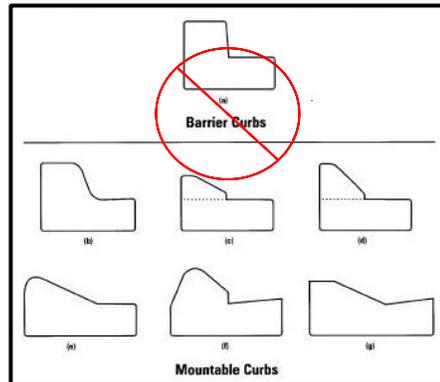


拡張縁石

a. 切り下げ縁石:

車が歩道に上がれるようにする。直角の縁石ではない。

- 切り下げ縁石をカウントする際には、セグメント全体を1としてカウントする
- 切り下げ縁石が両サイドにある場合、セグメントの片側のみカウントする
- セグメントの大半に切り下げ縁石がある場合は1としてカウントする



5. 通りの設備

通りの設備の有無（当てはまるもの全てにチェック）

- 公共のごみ箱
- ベンチや座れる場所
- 駐輪設備
- 施錠付き自転車ロッカーや自転車置き場
- キオスクや案内所
- 露店・移動販売・屋台
- 上記は何もない

ゴミ箱: 公共目的のもの（もしくは歩行用）でなければならず、個人の住民のゴミ箱ではない。

ベンチや座れる場所: 屋外にあるレストラン/カフェのテーブルやベンチは通りのアメニティ（座る場所）として数えられない。公共の座るスペースでなければならない。最初に確認できる駅や停留所でリストに挙げられていなければ、ベンチはここではカウントすることができる。



施錠付き自転車ロッカー



キオスクや案内所

C. 景観と社会的要素

1. 魅力のある人工的景観

噴水、彫刻、芸術のような魅力のある人工的景観が観察できますか？

はい いいえ



私用の噴水



公共のアート作品



公共の彫刻物

2. 水域

自然の水域（川、池、海、湖）は観察できますか？

はい いいえ

3. 魅力のある園芸などの風景

庭園や造園のような風景を観察できますか？

はい いいえ



擁壁



コミュニティガーデン

4. 建物のメンテナンス

建物はよく維持されていますか？

0% 1-49% 50-99% 100%

100%を獲得するには、建物が必ずしも新築である必要はない。よく管理され、メンテナンスされていれば良い。

5. 景観のメンテナンス

景観はよく維持されていますか？

- 0% 1-49% 50-99% 100%



上記の写真は、造園のメンテナンスが悪いあるいは良い例を示している。経路上ですべての敷地が同様であった場合、0あるいは100%とそれぞれ評価される。

6. 落書き

落書き（壁画ではない）はありますか？

- はい いいえ

7. ゴミ

目立つ／過剰なゴミがありますか？

- はい いいえ

8. 汚物

目立つ／過剰な犬や人間の汚物がありますか？

- はい いいえ

9. 落書き、ごみ、汚物の程度を評価

- ない
 少しある
 いくらかある
 たくさんある

10. 歩行者の存在

歩行者がいますか？

- はい いいえ

自転車に乗っている人はカウントしない。



11. 高速道路

高速道路／主要幹線道路は近く（1区間以内）にありますか？

はい いいえ

高速道路： 通りの速度制限が時速72km以上、または5車線以上あるもの。高速道路が経路から1区間以内にある限り、ここでカウントすることができる。必ずしも歩道を「妨げる」ものである必要はない。高速道路上を歩く場合もカウントする。

2. セグメント（区間）

道路のセクションあるいは2つの交差点の間にある道路を指す。通りの名前が変わる場合、道を渡ることはないが、その区間は終了し、新しい区間が開始となる。MAPSツールの歩行路/歩道の部分を調査する際には、区間の種類や建物の高さの評価時を除いて、歩行経路のすぐ横にあるもののみをカウントする必要がある。



集合住宅（マンション・アパートなど）

メインストリート上にある集合住宅の入口が経路の出発地点となる。住宅の敷地内で評価しないこと。



ゲートで区切られたコミュニティ

参加者の家から経路を開始する。つまり、歩行者ゲートの中から始める（フェンスを跨いだり法を犯すことをしないこと）。もしそうでない場合は、ゲート外から経路を開始し、0.25マイル（約400m）に達するよう経路を延長する。



私道

経路内に私道がある場合は、経路を再設定する必要がある。

調査者ID番号

・ 評価者ID番号であり、各評価者固有のものである。

住宅地/商業地

・ そのセグメントが主に居住用住宅か、あるいは商業ビル/非商業ビルであるか？均等に分割される場合は商業地を選択する。通りの両サイドを必ず評価すること。

通りの名前

通りの方角

・ 歩いている通りの名前（※ 巻末付録、図1）
・ すべての通りの名前については、必ず「～通り、～街道、市道～線」などの名前を記入する
・ 歩いている方向ではなく、地図上での通りの方角（東西南北）

開始交差点名

終了交差点名

・ 参加者の家あるいはセグメントの途中から開始する場合は建物の住所を記入する。交差点からセグメントを開始する場合は、道の横断を記入する。
・ セグメント終了時の交差点名を記入する。

1. 交通車線

何車線ありますか？

0 (歩行または歩行者ゾーン：7へ移動) 1 2 3 4 5 6 7以上



0車線 (歩行者専用道路)



8車線



4車線

2. 駐車

その区域では駐車が許可されていますか？ (路上駐車は除く)

なし 1-25% 26-50% 51-75% 76-100%

3. 歩道

歩道は途中で途切れていませんか？

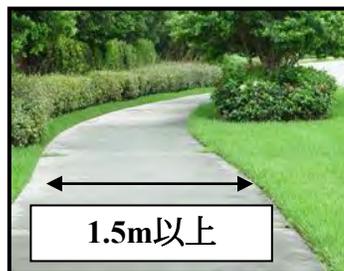
- 舗装された歩道が続いています。
- 舗装された歩道ですが、途切れています。
- 舗装された歩道ではありませんが、歩道（非公式）があります。
- いいえ、歩道はありません。

- 歩道はきれいに舗装されたものである必要はない。舗装されている限り、歩道としてカウントされる。舗装されていない経路がある場合は、「舗装された歩道ではありませんが、歩道（非公式）があります。」を選択する
- 長短に関わらず、セグメントに沿ったすべての歩道を数える
- 歩道や歩行路がない場合、質問4-11では「歩道なし」を選択する

4. 歩道の幅

歩道の大部分の幅はどれくらいですか？

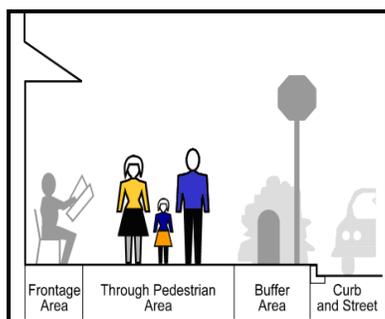
1m未満 1~1.5m 1.5m以上 歩道なし



5. バッファー (緩衝帯)

バッファー (緩衝帯) がありますか？

はい いいえ 該当なし (歩道なし)



バッファー



バッファーなし



芝生のバッファー



木のバッファー



低木のバッファー

バッファー：舗装された道路の端と平行にある、車両区域と歩行者区域の区切り。これらはしばしば、車線と歩行者のスペース間のスペースを占めているが、車両や歩行者のいずれに対するものではない。バッファーはどのような種類であっても、どんなに長くても、カウントされる。

- 樹木の植え付け、電柱またはパーキングメーターは、通りのセグメントの平均で20フィート（約6m）以上の間隔がある場合にはバッファーとしてみなされない
- 自転車車線はバッファーとしてカウントされない。
- 歩道に隣接するレンガや他の平らな材質は、車が歩道に乗り上げるのを妨げないため、バッファーとしてカウントされない。

6. つまずきの危険

歩道の隆起・下降によるつまずきの可能性が高まっている状態。危険は植物や木の根、あるいは劣化などによって生じ得る。主要なつまずきの危険がある箇所では、歩行者は下を見て歩く必要がある。

歩道にはつまずく危険がある整備不良の箇所がありますか？（例：ゆがみ、ひび割れ、隙間、雑草）

いいえ 1 箇所 2～3 箇所 たくさん 歩道なし



1箇所



2～3箇所



たくさん

ゆがみ：つまずきの危険となる歩道の平らでないあるいは隆起した部分であり、通常は樹木の根や霜の期間後の土壌の膨張によって生じる



ゆがみ

7. 露店

歩道に露店や屋台はありますか？

いいえ 1 箇所 2～3 箇所 たくさん 歩道なし



8. 障害物

歩道を阻むような看板、バス停、売店、通りの備品などはありますか？

いいえ 1 箇所 2～3 箇所 たくさん 歩道なし

9. 障害物

歩道に電柱、木などの動かさない障害物がありますか？（日本版での追加項目）

いいえ 1 箇所 2～3 箇所 たくさん 歩道なし

10. 障害物

歩道を阻む自動車はありますか？

- いいえ 1台 2～3台 たくさん 歩道なし

11. 障害物

歩道を阻む自転車はありますか？（日本版での追加項目）

- いいえ 1台 2～3台 たくさん 歩道なし

障害物：質問8-11については、歩道や歩行者ゾーンの通行を1.5m未満へと制限するいかなる障害物もカウントする。



12. 非公式な道

歩道以外のどこかにつながっている非公式な道（抜け道）はありますか？

- はい いいえ



路地



建物の間の通路

非公式な道：通りのセグメントと交差し、目的地まで短い距離で到達可能な道で、その経路はネットワークとは異なり、短いものである（例：路地、公園へつながる未舗装の道など）。非公式の道は未舗装のものでも可

13. 坂道

セグメントの大部分は坂道ですか？

- 平坦または緩やか 中程度 急

14. 樹木

歩道の両側1.5m以内には何本の木がありますか？バッファ（緩衝帯）やセットバックの部分にあるものを含みます。1.5m以上離れた木でも日陰を作るなら数えます。※セットバック：敷地境界線と建物までの距離

- 0か1本 2～5本 6～10本 11～20本 21本以上 該当なし（歩道なし）

15. 樹木の覆い具合

歩道の長さの何パーセント位に街路樹がありますか？

- 1-25% 26-50% 覆われていない
 51-75% 76-100% 該当なし（歩道なし）

樹木の覆い具合：樹木が歩道のすべてを覆う必要はない。季節によって、樹木は葉を落としているかもしれない。したがって、葉がいっぱいについた状態の木を想定すること。また、頭上の日光も想定すること。



76-100%覆われている（両方の写真とも）

16. その他の覆い

歩道の長さの何パーセントが日除けや他の頭上を覆う物で覆われていますか？

- 1-25% 26-50% 覆われていない
 51-75% 76-100% 該当なし（歩道なし）

セットバック

17. 建物の歩道からの最も狭いセットバックはどれくらいですか？

- 建物なし 0 m 3m未満 3～6m
 6～15m 15～30m 30m以上

18. 建物の歩道からの最も広いセットバックはどれくらいですか？

- 建物なし 0 m 3m未満 3～6m
6～15m 15～30m 30m以上



3m未満



30m以上：大きなスペースがありその後方に家がある

セットバック：敷地境界線（歩行路と敷地の境界線）と建物との間にある境界部分。セットバックのサイズを算出する際には、建物（居住しているかに関わらず）や、門やフェンスを除く垂直建築物の正面側から測定すること。（※巻末付録、図2）

- 互い違いに並んだ家やアパートの建物はカウントするが、家やアパートのすぐ後ろの建物にある家やアパートはカウントしない。評価者は、建物の方角にレーザーポインターを照射していると想像し、それが当たる建物の正面から測定する。
- 「建物なし」の回答は建物が全くないセグメントの場合のみ用いる。
- 1ブロックの中に家がある場合、最小および最大のセットバックはその家のものを表記する。

建物の高さ

19. 最も低い建物は何階建てですか？（道路の両側を数える）

- 建物なし 1～3階 4～6階
7～12階 13～20階 21階以上

20. 最も高い建物は何階建てですか？（道路の両側を数える）

- 建物なし 1～3階 4～6階
7～12階 13～20階 21階以上

21. フェンス

ゲート、塀、フェンス（2m以上）でどれくらいの建物が保護されていますか？

※ここでのカウントは、フェンスで閉ざされた土地のものに限る。

- なし 1-25% 26-50% 51-75% 76-100%

22. 自動車道路

私有地内の道はいくつありますか？（路地をカウントしない）

なし 1～2本 3～5本 6本以上

23. 窓

通りから12m以内にある建物の一階部分の窓について、区間全体に対する割合を見積もってください。

1～25% 26～50% 窓なし
51～75% 76～100%

- 歩道（または歩道がない場合は通り）の12m以内に窓があるものだけをカウントする。
- 地下の窓はここではカウントしない。
- 窓を一時的に遮蔽する障害物がある場合（家の前にキャンピングカーが停止しているなど）は、これらの遮蔽された窓もパーセンテージに含める。



26-50%



76-100%

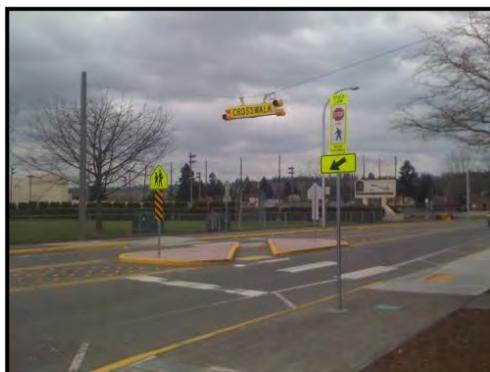
• セグメントに1つの建物しかなく、その建物の窓がセグメントに対して25%を占めていた場合、1~25%を選択すること。建物に対しての割合ではなくセグメントに対する割合を評価すること。



24. セグメント内での横断

このセグメント内に横断できる施設はありますか？

はい いいえ



25. 歩道橋/トンネル

横断できる場合、歩道橋やトンネルはありますか？

はい いいえ 該当なし



26. 屋根付きの歩行空間

通りに沿って歩いたり、建物をつないだりするための屋根付きまたは空調付きの場所がありますか（ショッピングモールではない）？

はい いいえ



自転車レーン

自転車レーンは、評価側と同じ側にある必要があります。

27. 自転車レーンがありますか？(1つ選択)

- はい：歩道にある
- はい：線で車道と別れている
- はい：縁石で車道と別れている
- はい：バッファ（植栽、駐車車両、フェンスなど）で車道と別れている
- いいえ



歩道上



線での区切り



縁石



バッファー

28. 自転車レーンの質はどうですか？

- 悪い
- ふつう
- 良い
- 該当なし（自転車レーンなし）

29. 自転車の利用を示す標識やマークはありますか？

- はい
- いいえ



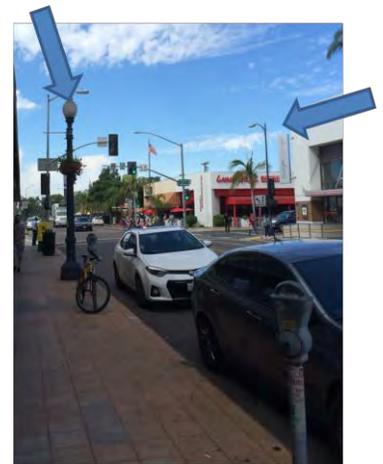
30. 街灯—通りの両サイドを評価する

a. 高い街灯（自動車用）はどれくらい設置されていますか？
※通りの両側を数える

- なし
- いくつかある（街灯が広く離れたところに位置している）
- たくさんある（通りの長さの大部分において、規則的に間隔をおいて街灯が設置されている）

b. 低い街灯（歩行者用）はどれくらい設置されていますか？
※通りの両側を数える

- ない
- いくつかある（街灯が広く離れたところに位置している）
- たくさんある（通りの長さの大部分において、規則的に間隔をおいて街灯が設置されている）



3. 交差点

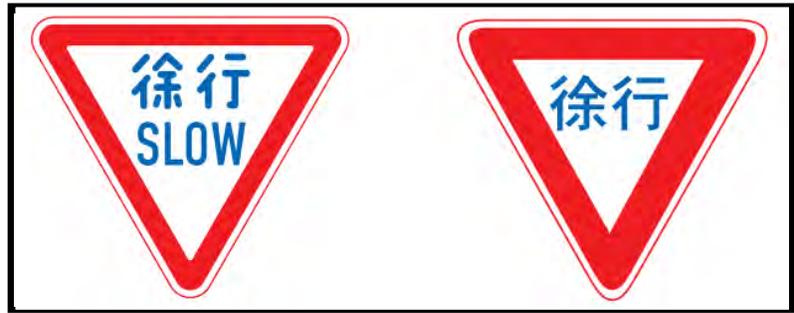
横断	• 横断歩道の有無にかかわらず、交差点を通過しなければならない際に生じる。
調査者ID#	• これは各評価者に固有の評価者ID番号である。
交差点	• 交差点で交差する2つの通りの名前か交差点名を記載する。 • 通りや交差点名が記載できない場合、両サイドの家/建物の住所を書き留める。
交差点の開始	• 横断が始まる側の通りを記録し、次に横断が終了する側の通りを方向で示す：東西南北から東西南北

1. 交差点にある設備

交差点全体を眺めて、あるもの全てチェック

- 優先道路標識
- 停止標識
- 信号機
- 信号機の故障
- 環状交差点
- カーブミラー
- 上記は何もない

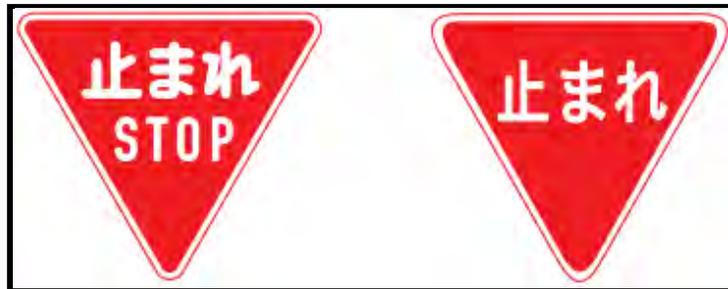
a. 優先道路標識



※「前方優先道路」と「徐行」を示す標識

b. 停止標識

車両が一定時間停車し、他の車両、歩行者および非自動車両が交差点を通過することを可能とする。



c. 信号機

交差点での交通の流れを制御するための視覚的な信号である。



d. 環状交差点

すべての車両が中央の島の周囲を一方向に移動する。



2. 歩道橋や地下道で横断しますか？

はい いいえ 使用できない



3. 信号

あるもの全てにチェック

- 歩行者用信号機
- 信号機の故障
- 押しボタン
- カウントダウン信号機
- 自転車用信号機
- 上記は何もない



a. 歩行者用信号機：
歩行者が開始したらよいか
を知らせるもの



b. 押しボタン：
横断を待つ際に歩行者が押す実物
のボタン



d. 自転車用信号機：
横断する自転車のための信号機



c. カウントダウン信号機：
歩行者がトリガするシステムと自動信号シ
ステムの両者では、指定された時間内に安全に
横断できる時間を表示するプログラムされて
いる。

4. 傾斜路

a. 横断前の道の縁 (1つチェック)

- 横断に沿って傾斜路がある
- 傾斜路が横断に沿っていない
- 傾斜路なし

b. 横断後の道の縁 (1つチェック)

- 横断に沿って傾斜路がある
- 傾斜路が横断に沿っていない
- 傾斜路なし



横断に沿って傾斜路がある



傾斜路が横断に沿っていない



傾斜路なし

5. 視覚障害者誘導用ブロック

道の縁に視覚障害者誘導用ブロックがありますか？

- はい：片側の縁にあります
- はい：両側の縁にあります
- いいえ



6. 横断補助具

横断補助具（例：旗）はありますか？

- はい いいえ



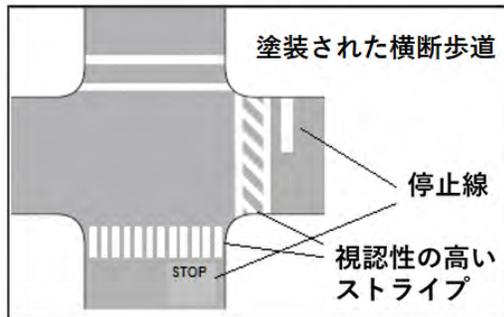
7. 横断歩道の整備

あるものすべてにチェック

- 塗装された横断歩道
- 視認性の高いストライプ
- 道路と異なる材質
- 縁石
- 盛土した横断歩道
- 上記は何もない

a. 塗装された横断歩道

横断歩道は、道路を横断しようとする歩行者を助けるために用いられるための手段であり、道路上の指定された地点である。これらは運転手から見え、また車両交通の流れの中で最も安全に横断できる場所に歩行者をまとめておくよう設計されている。横断歩道は交差点にあることが多いが、交通量が多く、横断を試みるには危険となり得る場所など、他の場所にも存在し得る。



b. 視認性の高いストライプ

通常、ハシゴ状または斜めの縞模様または目立つ色使いによって示され、単純な平行線よりも運転者に横断歩道が見えやすくなるための縞模様を指す。



c. 道路と異なる材質

横断歩道に沿った材質のバリエーションによって特徴づけられ、車両通行用の道路部分と区別されている。



d. 縁石

減速用に用いられ、縁石の延長は角度のついた道路の狭小と歩道の拡大によって構成される。



8. 安全地帯

安全地帯はありますか？

はい いいえ



9. 横断する距離

すべての車線を含む横断する距離

_____ 車線

10-11. 自転車

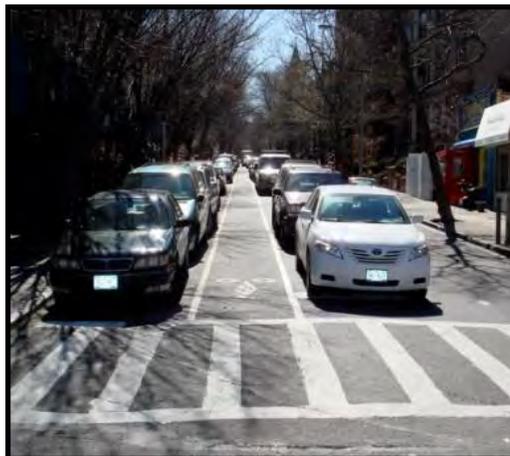
10. 横断時に自転車利用者が待つエリアはありますか？

はい いいえ



11. 交差点を自転車レーンが横切っていますか？

はい いいえ



4. クルドサック/行き止まり

評価されるクルドサックまたは行き止まりは、参加者宅から120m以内である必要があり、通常（常にではないが）参加者宅の通りの行き止まりの部分になる。クルドサックの開始点は通りが広がるか球状になる場所である。行き止まりの開始点は通りの端から15m、または最初の私有地内の道のいずれか遠い方。

クルドサック：出入口が一つしかない行き止まりのことを指す。住宅地域の通行を制限するために作られる。道路の出入口以外の通行が行えないクルドサックもあるが、サイクリストや歩行者、その他自動車以外の車両の通行は連結区間や通路を通して行うことができるものもある。

調査者ID#

• これは各評価者に固有の評価者ID番号である

通りの名前

• 評価者は、クルドサックのある通りの名前を書き留めておく



小さいクルドサック



行き止まり



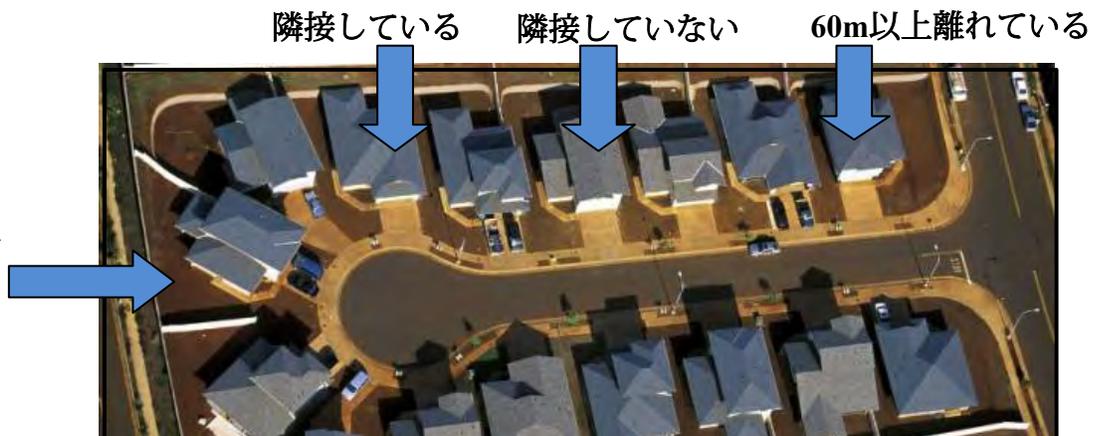
大きなクルドサック

1. 参加者の家の接近性

参加者の家はクルドサックか行き止まりにどれくらい近いですか？（1つ選択）

- クルドサック内
- クルドサックに隣接（クルドサックの開始点から1～2軒離れている）
- 隣接していないが60m以内
- 60m以上離れている

クルドサック
内にある



2. クルドサックの設備

クルドサックや行き止まりには、どのような設備がありますか？
(当てはまるもの全てにチェック)

- バスケットボールフープの数：_____
- スケートボードの設備（例：ランプ※半円状の傾斜）数：_____
- サッカーゴールの数：_____
- 屋外運動設備の数：_____
- 上記は何もない

ここでカウントされる設備はクルドサック開口部かクルドサック内、あるいは行き止まり部になければならない。開口部から数件離れたバスケットボールゴールはここではカウントされない。これはおそらく公共のものではないと考えられるからである。クルドサック内の設備は共用資源であると考えられる

(例：クルドサックあるいはその近所に住んでいる皆が使える)。

3. クルドサックの視認性

クルドサックや行き止まり区域のほとんどが参加者の家から見ることはできますか？（高い階層の窓を含む自宅の最も見やすい場所から）

- はい いいえ



視認は困難である



視認は容易である

VII. オンラインでのデータ収集

ワークステーションの準備：

- Google Earthをダウンロードするか、最新バージョンが使用されていることを確認する（2016年1月現在でGoogle Earthの場合は7.1.5.1557、Google Earth Proの場合は7.1.2.2041）。
- Google Earthを開く
 - ・ [Layers]タブで、[Places]ボックスがオンになっていること（地図上に土地アイコンが表示される）、[Parks/Recreation]ボックスがチェックされていること（これにより公園が表示される）、および交通機関メニューで[バス]ボックスがチェックされている（これにより地図上で停留所が表示される）。
 - ・ 画面上のツールバーの[ツール]から[オプション]を選択する。[ナビゲーション]タブの中で、[Fly-to]のスピードを最速に調整し、同じページの[ナビゲーション]タブの中で[ズーム時に自動で傾けない]を選択した後、[適応する]を選択する。
- 画面上右端で地図のように見える「Google mapで表示」とラベルされたアイコンを選択し、Google mapを開く。これにより、経路をGoogleのストリートビュー機能で観察することができるようになる。

Google Earthとストリートビューを使用してツールを完成する：

経路－航空写真：

- 画面の下に表示されている航空写真または画像の日付をキャプチャするために、地上約2000フィート（約600m）までズームする。ヒント：[+]ボタンと[-]ボタンを使用すると、簡単に2000フィート（約600m）に近づけることができる。現在見ている高度は右端下の[表示高度]のラベルに示されている。
- Google Mapで表示し、Google Chromeで開くことで、経路上にある非居住地の土地利用を素早く調べることができる（右上のオプション）

○住所が入力されている検索バーの[近くで検索]オプションをクリックし、Googleマップの航空写真からこれを行う。



- アスタリスク（*）を入力し、エンターキーを押す
- すべての目的地が検索バーの下に表示されるか、あるいは地図上の点の上にマウスを置くと、それが何であるか説明が表示される。
 - 入口が経路に沿っていることを確認する（ストリートビューに入る必要があるかもしれない）
 - さらに、一部の土地利用がGoogleに掲載されているかもしれないが、実際には住宅であることもある。評価者はこれらが住宅地のように見えた場合、これらの土地利用をストリートビューで確認する必要がある。
- 経路上にあるバス停、および経路を横切る高速道路や踏切を確認するため航空写真を調べる。

- 評価者は、減速用の要素、車道および路地など、航空写真を使用して経路ツールのストリートビュー部分の項目の一部を評価することができる。

経路—ストリートビュー：

- 経路の道が選択されていることを確認し、アイコンをGoogle Earthのストリートビューモードにドラッグする（注意：これはストリートビューを実施する最も速い方法ではないが、これにより以前に描かれた経路を見ることで、評価者が指定された経路に留まっていることを確認することができる。この方法で遅延が生じる場合、別のブラウザでGoogleマップを使用して、紙の地図や別のウィンドウで経路を参照することができる）。
- ストリートビューで経路を移動し、100フィート(30m)ごとに視点と角度を180° 変え、通りの両サイドの土地利用や環境を把握する。評価者はマウスが確実に開始位置に戻っているようにするため、回転中にマウスが押された状態にしておくべきであり、街灯を捉えるために傾けて回転させる必要がある。

セグメント—航空写真：

- 歩行路（歩道など）、歩道の連続性、自転車車線の有無についてセグメントを調べる。
- セグメントの最大および最小のセットバックを決定し、フィート単位で測定する。

セグメント—ストリートビュー

- ストリートビューでセグメントを移動し、通りの正しいサイドに留まるようにする。これらのストリートビューの観察中は、評価者はほとんどの場合歩道に面しているようにするが、標識や通りの特性を表示するために回転する必要がある場合がある。

交差点—航空写真：

- 隆起した横断歩道は、ストリートビューからしか見ることができないということを念頭に置き、横断歩道の管理状況を調査するため航空写真を調べる。
- 航空写真から、交通車線の数を評価する。

交差点—ストリートビュー：

- ストリートビューで交差点を移動し、交差点の始点と終点で視点と角度を180° 回転させる。評価者はマウスが確実に開始位置に戻っているようにするため、回転中にマウスが押された状態にしておく。

クルドサック—ストリートビュー：

- クルドサックをストリートビューで見直し、クルドサックの設備を捉えるために横にパニングして視線を360° 回転させる。

VIII. Parksの調査プロトコル

ここでは、Parks Globalツールを使用して各参加者に最も近い公園（通りのネットワーク距離による）を評価する。ここでも、加速度計およびGPSの完全なデータを有する参加者が優先される。

観察の方法

- 公園の周りや公園の中を歩き、すべてのアメニティや特徴を捉える。
- 該当する場合は、公園内または公園に接する全ての道路を運転する。
- 可能な場合、公園地図を使用して、地図上で指定された各機能を訪問する。

以下の項目は、IPEN青年期研究の要件である。あなたの公園や国では該当しない場合であっても、すべての項目を回答してください。また、他国で使用されているEAPRSまたはPOST調査を完了することを選ぶこともできる。特別にご質問がある場合は、可能な限り早急にお知らせください。または、複数の国々と協力して地域の新しいアイテムを開発することもできる。

公園における以下の有無	はい	いいえ
1. 歩行路（舗装された道、舗装されていない道、公園の周りの歩道、公園内の道）	1	0
2. ビーチ	1	0
3. 広場やコート（例：サッカー、バスケットボール、etc）	1	0
4. レクリエーションセンター	1	0
5. 池	1	0
6. 小川	1	0
7. 噴水	1	0
8. グリル	1	0
9. トイレ	1	0
10. シェルターあるいは見晴台	1	0
11. 駐車場	1	0
12. 座る場所（例：ベンチ、観覧席、ピクニックテーブル）	1	0
13. 飲水器	1	0
14. 自販機やカフェ	1	0
15. 景観物（例：花、草木、etc）	1	0
16. ゴミ箱	1	0
計	/16	

巻末付録

図1. 通りの方角 (P.28)



図2. セットバック (P.34)

